



社会福祉施設 労働災害多発情報 (2020年)

滋賀労働局



社会福祉施設労働災害発生状況 (確定値)

180

160

140

120

100

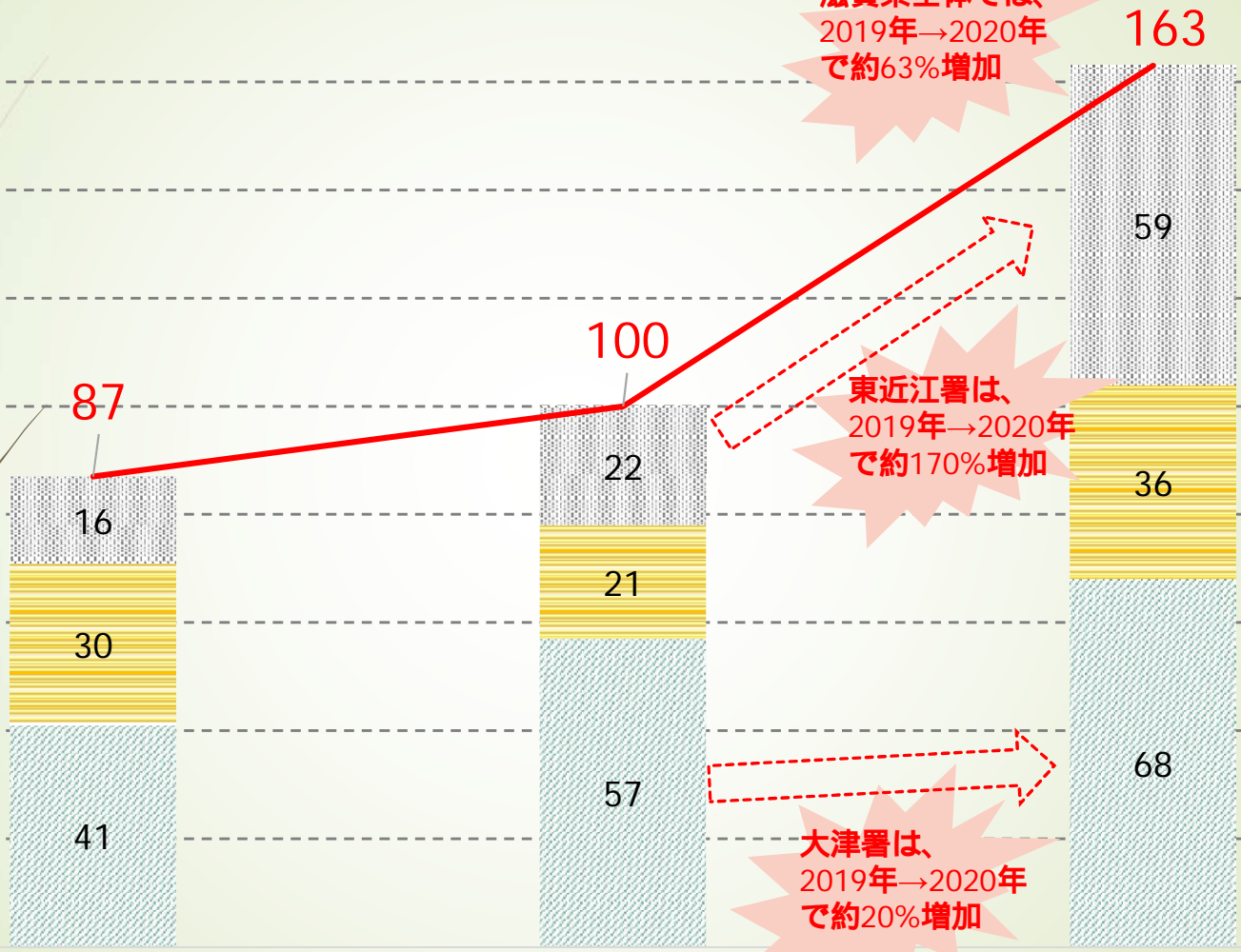
80

60

40

20

0



2018年

2019年

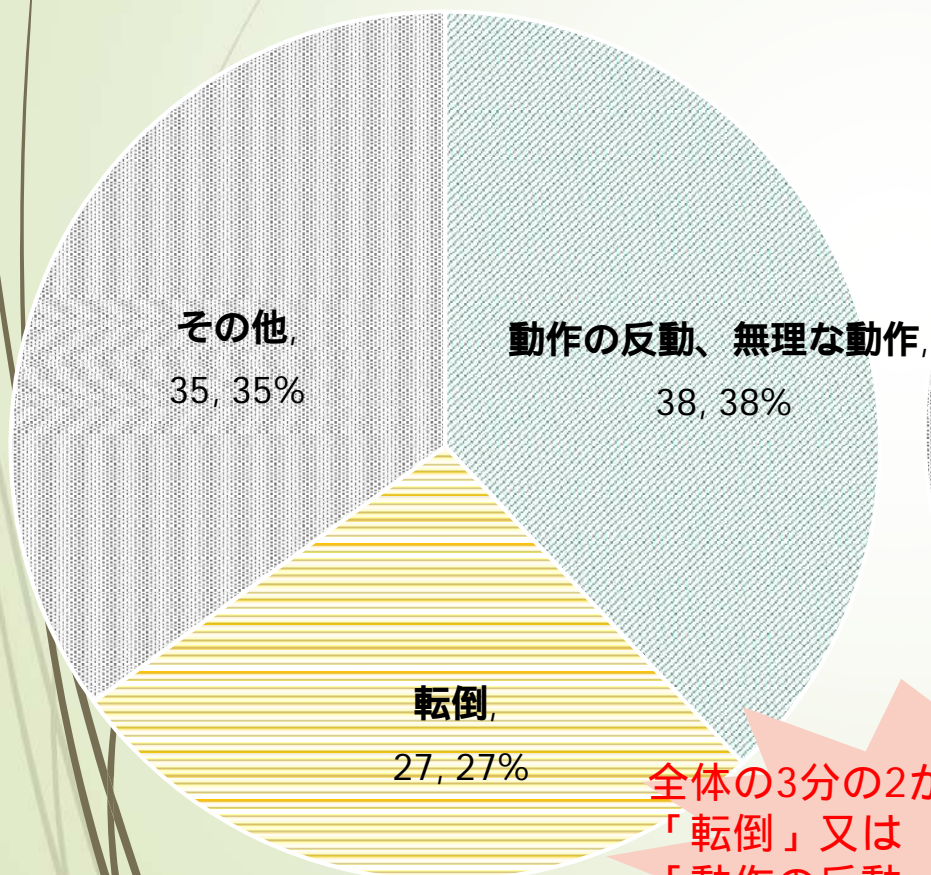
2020年

大津署管内 彦根署管内 東近江署管内 滋賀局全体

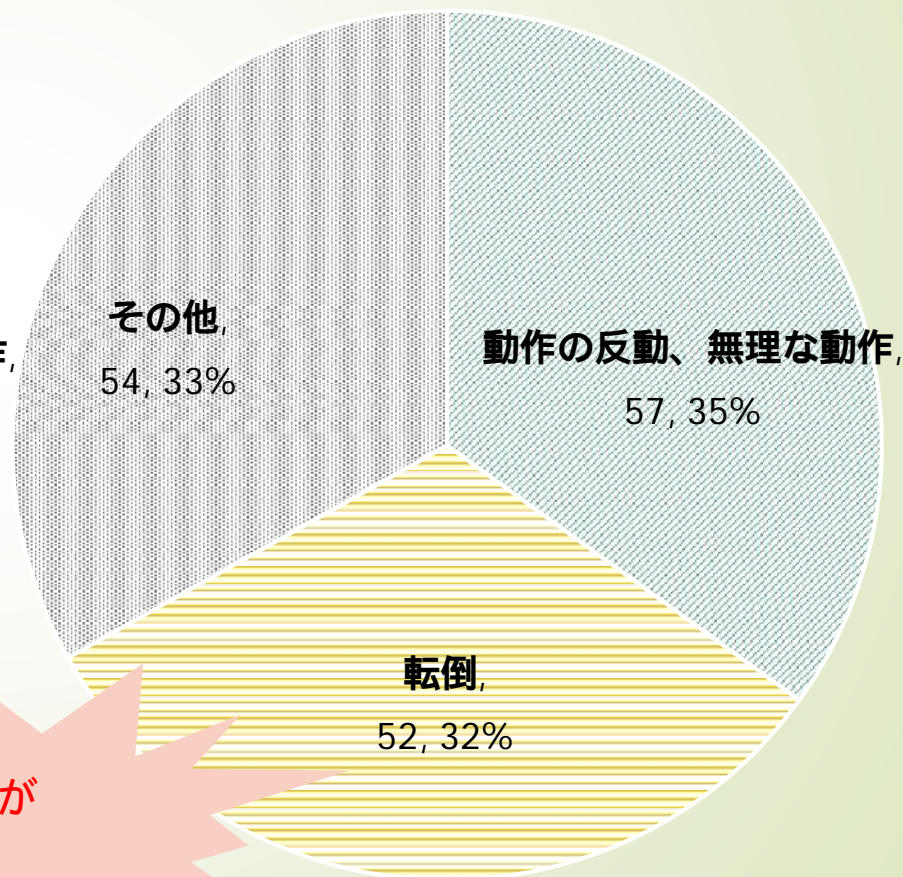


社会福祉施設 事故の型別 (2019 - 2020)

2019 100件



2020 163件



全体の3分の2が
「転倒」又は
「動作の反動、無理な動作」

休業4日以上
労働者死傷病報告に基づく



社会福祉施設 転倒災害 (2020年 / 抜粋)

休業4日以上
労働者死傷病報告に基づく

職種	態様	傷病名	休業見込
介護職	入浴介助の準備中に浴室で滑り、浴槽に腹部を強打する。	肋骨骨折	半月
介護職	食事介助の準備中に、食堂床面の濡れ箇所で滑り臀部を打つ。	腰椎圧迫骨折	1か月
介護職	トイレ介助中にバランスを崩した要介助者の下敷きになる。	足関節捻挫	10日
介護職	配膳作業中に、歩行器につまずき、お盆を持ったまま転倒。	手指骨折	20日

発生箇所は、浴室、食堂、トイレ等の水濡れ場のほか、玄関、スロープ、段差、砂利道等で発生している。



社会福祉施設 無理な動作関連災害 (2020年 / 抜粋)

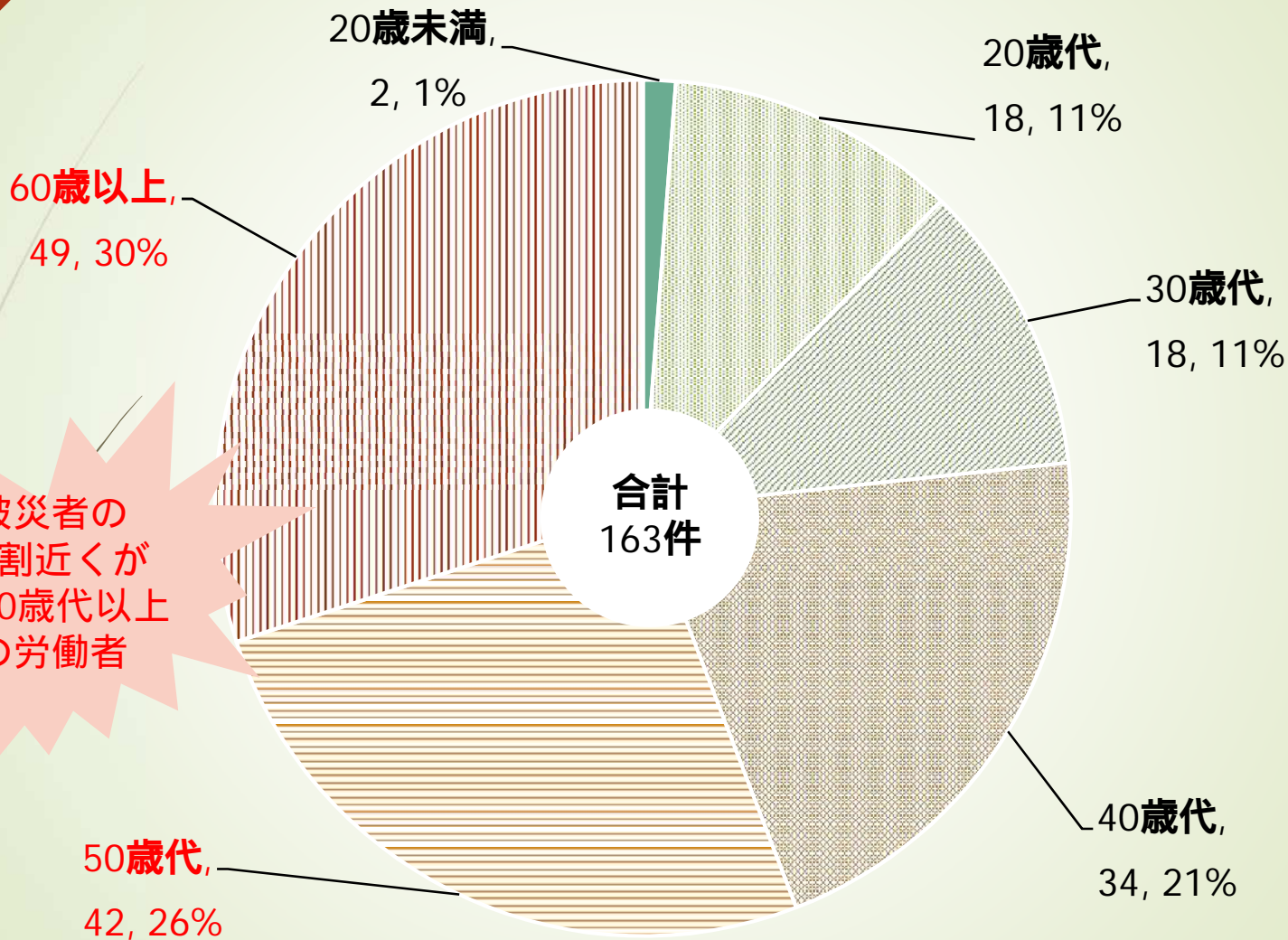
休業4日以上
労働者死傷病報告に基づく

職種	態様	傷病名	休業見込
介護職	立位の利用者におむつをはかせていたところ、寄りかかれ、腰を痛めた。	腰椎圧迫骨折	3か月
介護職	座位の低いソファから車いすに単独で移乗中に腰を痛めた。	腰椎捻挫	1週間
介護職	シャワー介助中にバランスを崩した利用者を支えようとして肩を痛めた。	肩関節損傷	2か月

半数近くが、移乗介助中に発生している。



社会福祉施設 年代別(2020年 確定値)



被災者の
6割近くが
50歳代以上
の労働者

休業4日以上
労働者死傷病報告に基づく